

1月保健だより

H29年1月16(火)

保育園夢未来東雲園

これから本格的に寒くなり、体調を崩しやすい季節となります。空気が乾燥するこの季節は、様々な感染症が流行しやすいので、引き続き、手洗い・うがいの徹底と外出時や公共の場所でのマスクの着用など、予防を心がけていきましょう！また、流行する感染症に負けな体作りもしていきましょう。

囑託医 囑託医の先生より～地域で流行している感染症～

○インフルエンザが流行し始めています

※登園には医師記入の「意見書」が必要です。(HPよりダウンロードできます。)

※登園の目安：発症した後5日を経過し、かつ解熱した後3日を経過するまで。

○胃腸炎やRSウイルスもこの時期流行しやすいです。

《2月2日(金) 11:45～のずえ先生による全園児健康診断があります。》

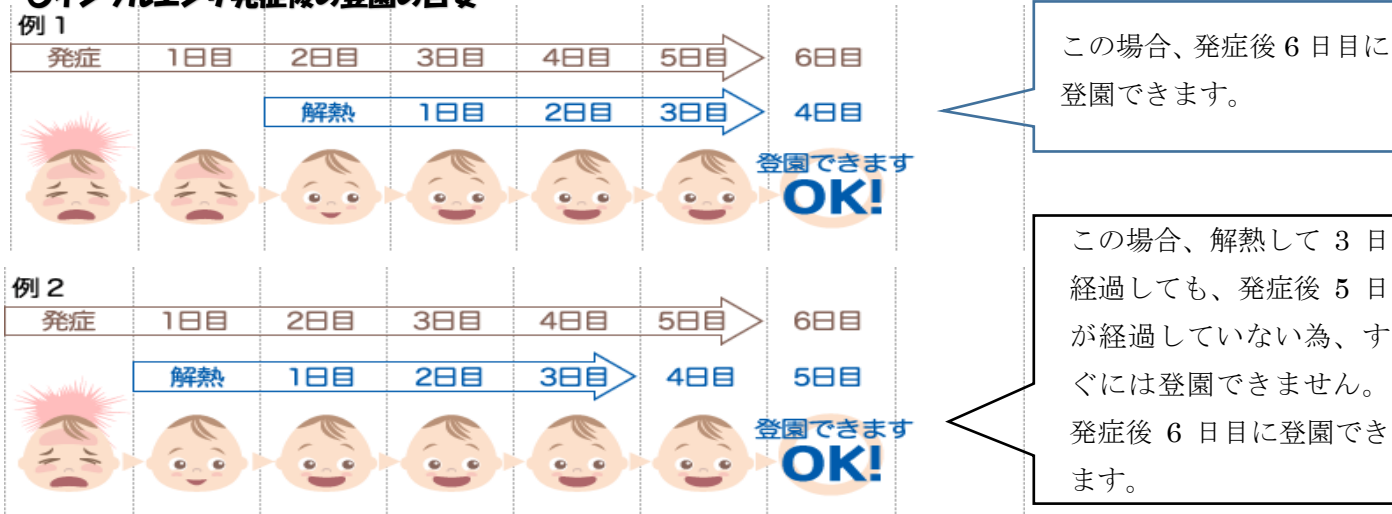


○インフルエンザ感染を広げないために

インフルエンザの流行情報が気になる季節です。集団生活において感染症の流行は避けられない面もありますが、「感染を拡大させない」という点では、予防の徹底がポイントになります。園では、うがい・手洗い・消毒・換気など、基本的な予防策を講じて、感染拡大の阻止に努めます。

インフルエンザは、発症した次の日から5日間、解熱した次の日から3日間は、登園停止です。発症とは発熱の症状が現れたことを指します。日数の数え方は発熱が始まった日は含まず、翌日からを発症第1日目とを考えます。ご家庭でも、うがい・手洗い、体調の悪いときは早めに受診するなど、感染予防にご協力ください。

○インフルエンザ発症後の登園の目安



子どもの冬の肌の乾燥対策

○子どもの肌の特徴

空気が乾燥する冬は、お肌も乾燥する季節。特に子どもは、大人よりも皮膚が薄く荒れやすいです。また、空気の乾燥によって、水分が奪われやすくなります。日々のケアを心がけ、デリケートな肌を守ってあげたいですね。

○起こしやすいトラブル

肌が乾燥することで、アレルギー物質や細菌・ウイルスなどが、入りやすくなります。

そうすると少しの刺激でもかゆくなり、皮膚トラブルの原因となります。

○対策

室内の温度を温かくし湿度を保ち、お風呂はぬるめのお湯に入りましょう。また、体をゴシゴシ洗すぎないこともポイントになります。日々のケアを心がけ、保湿クリームを塗ってあげましょう。

肌荒れや皮膚トラブルが起こってしまったら、早めに受診したいですね。

